

■献血の種類

献血には4つの種類があります。

献血で集められた血液は、使用目的に合った製剤となって、患者さんのもとに届きます。

全血献血



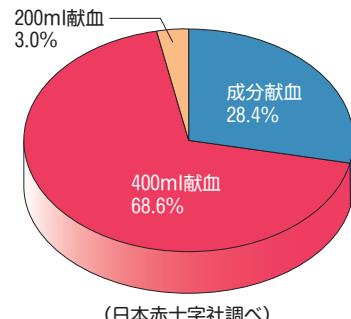
全血献血は、血液中全ての成分を採血する方法です。

成分献血



成分献血は、成分採血装置を使用して、血小板や血漿だけを採血する方法です。体内で回復するのに時間のかかる赤血球は再び体内に戻します。

献血種類別の
献血者数の構成比 (2017年)



(日本赤十字社調べ)

■採血基準

この採血基準に当てはまる場合に献血ができます。(問診などの結果では献血できないこともあります。)

これは、献血者の健康を保護するために設定されています。

16歳から献血
できるっち！



採血基準の主なもの

		200ml献血	400ml献血	成分献血
年齢	男	16歳から	17歳から	18歳から
	女		18歳から	
体重	男	45kg以上	50kg以上	45kg以上
	女	40kg以上		40kg以上

【教員の皆様へ】

参考資料（21頁）をご参照ください